

エレシリンダー®
e-ワイヤリングシステム/現場置き電源



代理店

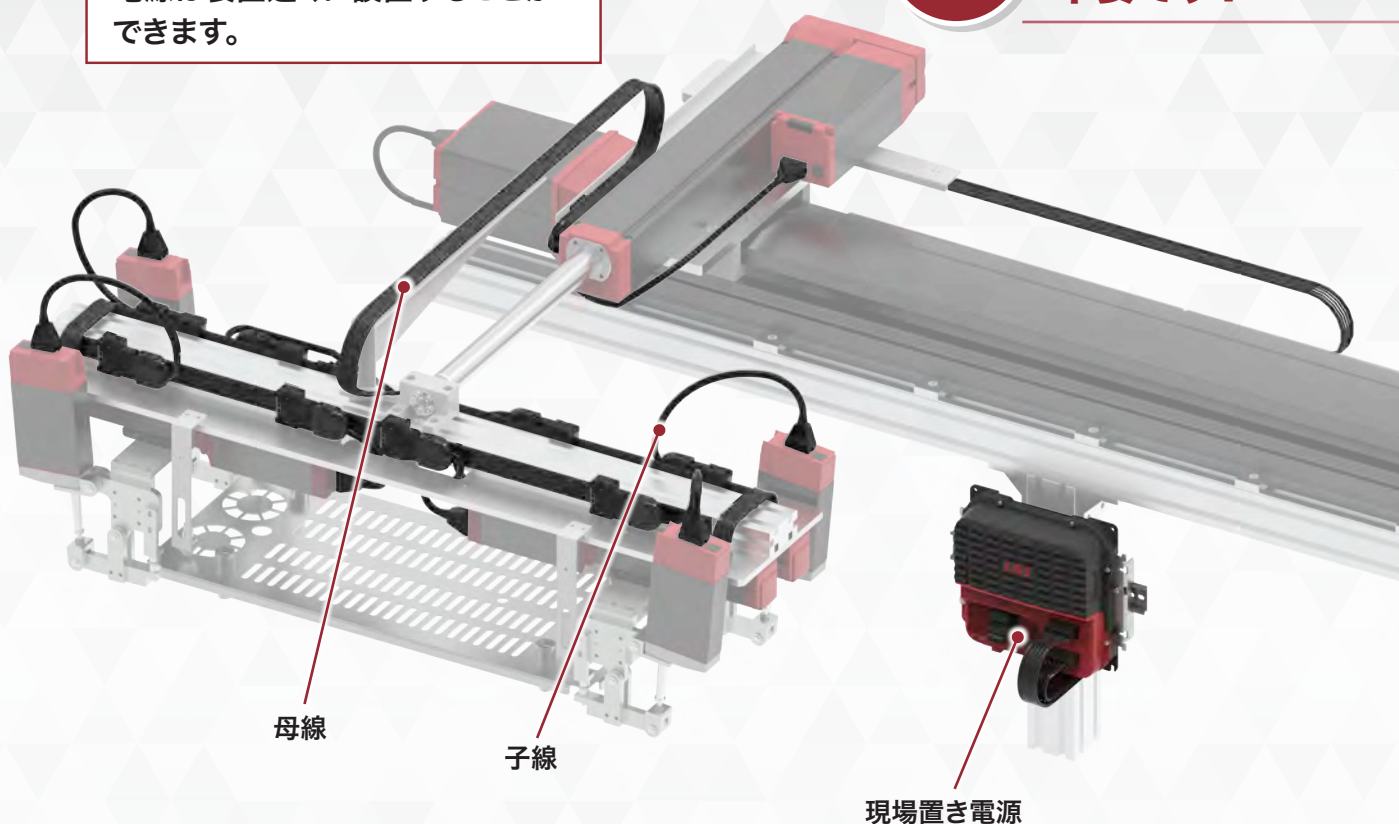
設計から保守までの作業工数を大幅削減！ e-ワイヤリングシステム

e-ワイヤリングシステムとは

専用ケーブル(母線)を1本這わせ、そこから子線を自由に取り、アクチュエーターにつなぎます。電源は装置近くに設置することができます。

POINT

ケーブルキャリアが不要です！



POINT

制御盤を小さくすることができます！

BEFORE

AFTER



e-ワイヤリングシステム

- ・電源は現場(装置近く)に設置が可能のため、設置スペースが不要
- ・余分なケーブルがないため、ケーブルスペースが不要

※必要に応じ制御盤外でも電源増設可能です。



設計

BEFORE

アクチュエーターごとに
ケーブルの長さを選定する
必要がある

AFTER

ケーブル長は選定不要



設計時間短縮



組立

BEFORE

配線が長いため、
ケーブルの配線処理が困難

AFTER

ケーブルは必要な長さに
カットしてコネクター接続で
配線が可能

配線作業時間 約63%削減

※当社配線作業実施に基づく値

●コネクターは“3STEP”で圧接できます！

圧接作業の動画はこちらから

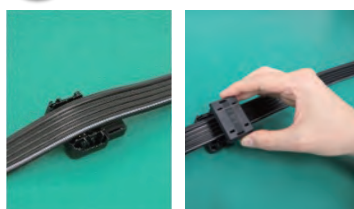


① カット



フラットケーブルを
必要な長さにカットする

② セット



圧接コネクターを
フラットケーブルに取付ける

③ 圧接



プライヤーで
コネクターを圧接する

完成

保守

BEFORE

アクチュエーターごとに
ケーブル長が異なるため、
多種の保守用ケーブルを
在庫する必要がある

AFTER

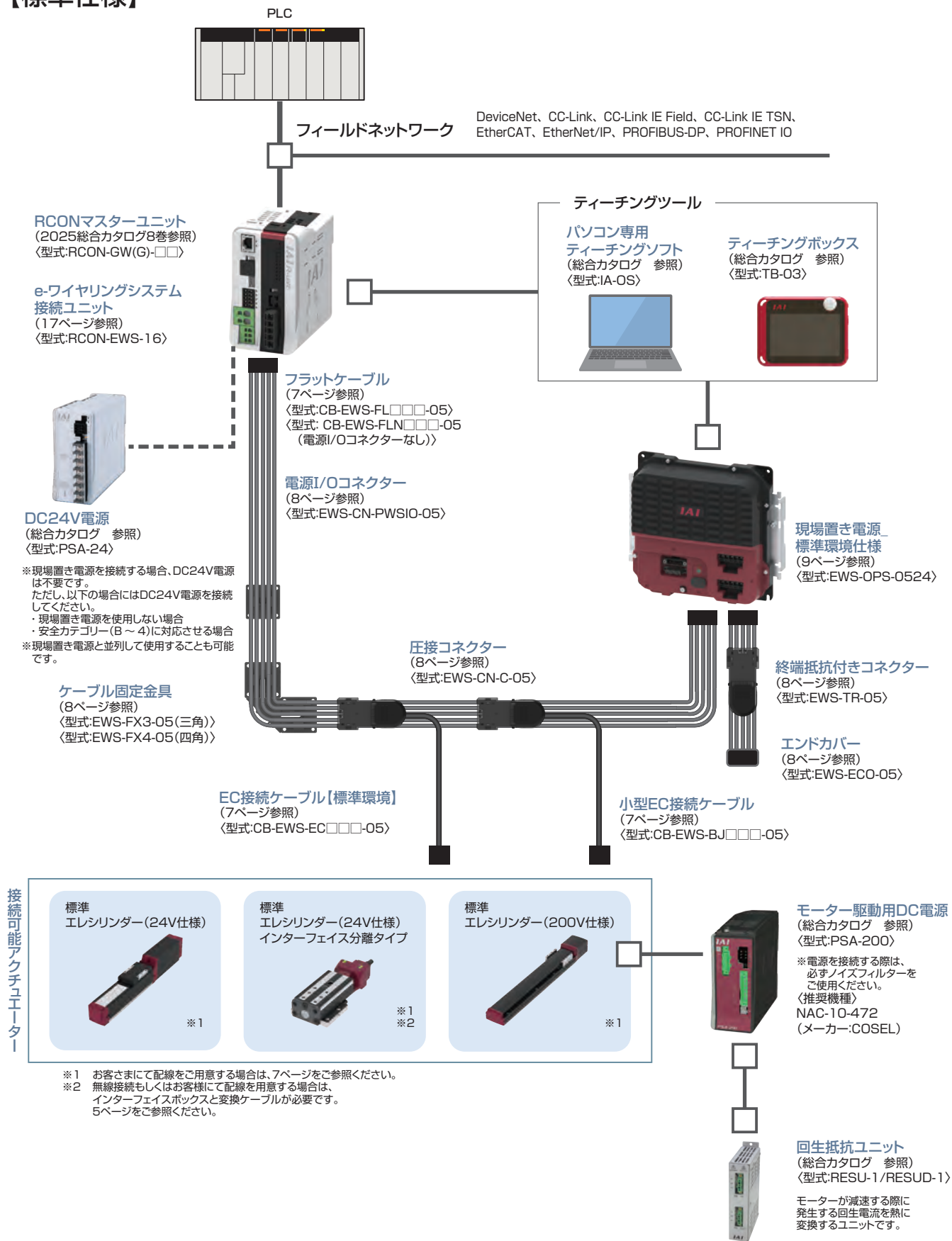
母線はカットして使用
子線は3種類

在庫管理が楽！

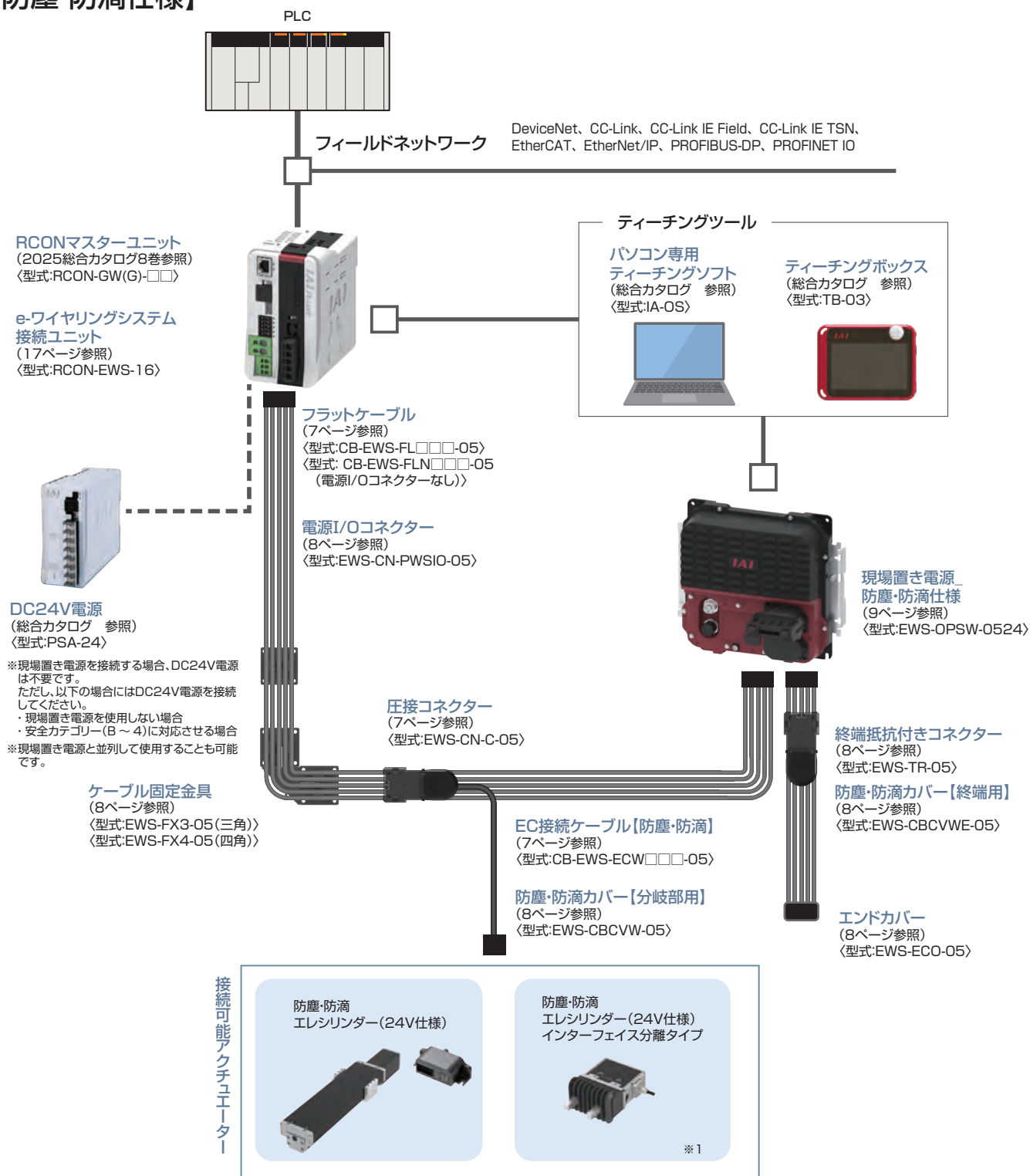


配線は無駄なく使えるため、
省資源、コスト削減につながります

【標準仕様】



【防塵・防滴仕様】



※1 インターフェイスボックスと変換ケーブルが必要です。
5ページをご参照ください。

接続制限・注意事項

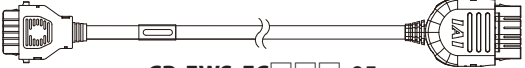

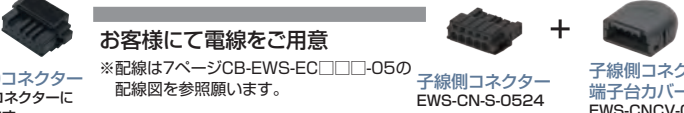

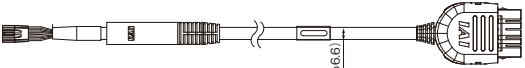

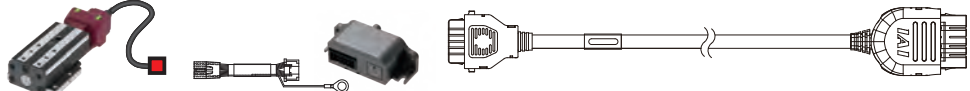



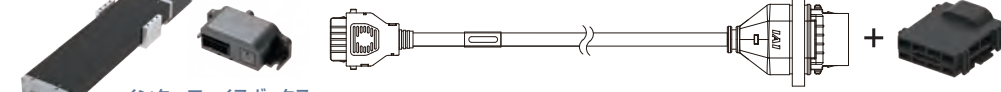

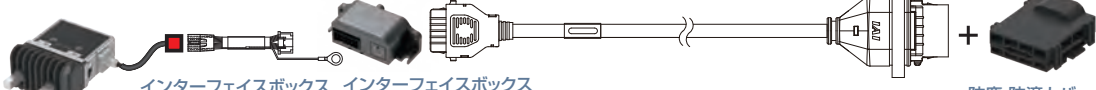

■ e- ワイヤリングシステムに接続可能なアクチュエーター

接続可能アクチュエーター	接続パターン	補足
標準 エレシリンダー (ACR仕様) ^{※1}	① or ②	子線のケーブル長が足りない場合は ②にて接続してください。
インターフェイス分離タイプ エレシリンダー (ACR仕様)	③ or ④ or ⑤	無線接続にしたい場合は④を選択してください。 子線ケーブル長が足りない場合は⑤を選択してください。
防塵・防滴仕様 エレシリンダー (ACR仕様)	⑥ or ⑦	縦型グリッパーを接続する場合は⑦を選択してください。

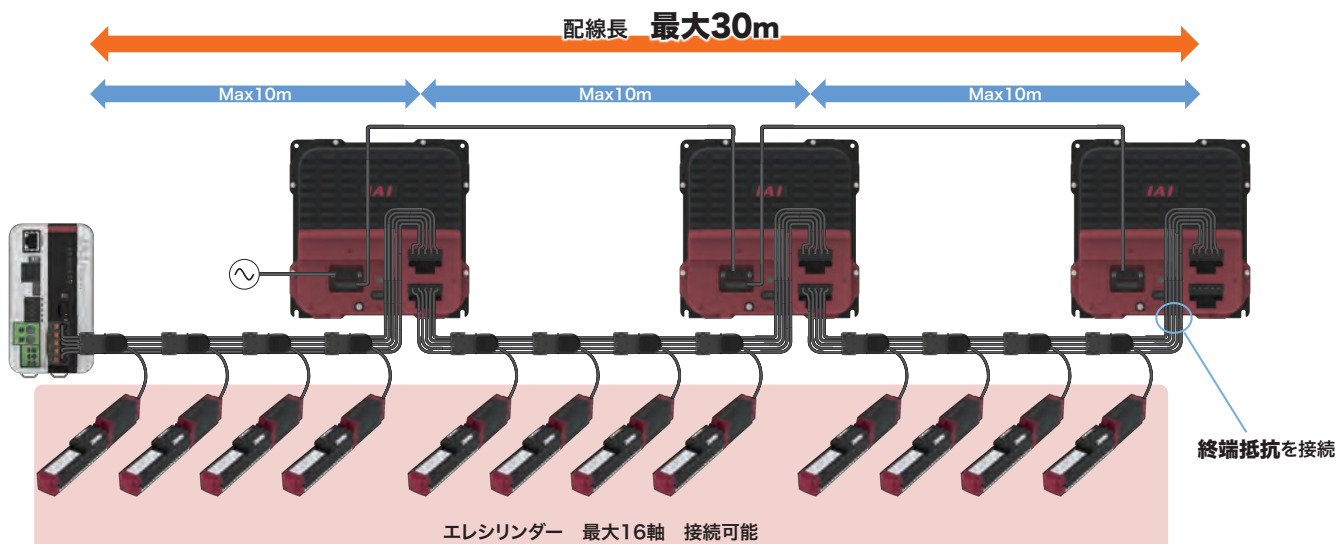
※1 電源・I/Oケーブル長は「0」を選択してください。

【アクチュエーターとフラットケーブル間の接続パターン】

接続する場合は、記載している全ての部品をご手配ください。

接続アクチュエーター	接続	フラットケーブル部
①	 <p>CB-EWS-EC□□□-05 (選択ケーブル長: 0.5m、1m)</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
②	 <p>電源・I/Oコネクタ ※子線側コネクタに 付属します</p> <p>お客様にて電線をご用意 ※配線は7ページCB-EWS-EC□□□-05の 配線図を参照願います。</p> <p>子線側コネクタ EWS-CN-S-0524</p> <p>子線側コネクタ 端子台カバー EWS-CNCV-05 ※必要に応じてご手配ください</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
③	 <p>CB-EWS-BJ□□□-05 (選択ケーブル長: 0.5m、1m)</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
④	 <p>インターフェイスボックス 変換ケーブル CB-CVN-BJ002</p> <p>インターフェイスボックス ECW-CVNWL-CB-ACR</p> <p>CB-EWS-EC□□□-05 (選択ケーブル長: 0.5m、1m)</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
⑤	 <p>インターフェイスボックス 変換ケーブル CB-CVN-BJ002</p> <p>インターフェイスボックス ECW-CVNWL-CB-ACR</p> <p>電源・I/Oコネクタ ※子線側コネクタに 付属します</p> <p>お客様にて電線をご用意 ※配線は7ページCB-EWS-EC□□□-05の 配線図を参照願います。</p> <p>子線側 コネクタ EWS-CN-S-0524</p> <p>子線側コネクタ 端子台カバー EWS-CNCV-05 ※必要に応じて ご手配ください</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
⑥	 <p>インターフェイスボックス ECW-CVN(W)L-CB-ACR ※アクチュエーターに付属</p> <p>CB-EWS-ECW□□□-05 (選択ケーブル長: 1m ~ 10m 1m 刻み)</p> <p>防塵・防滴カバー EWS-CBCVW-05</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>
⑦	 <p>インターフェイスボックス 変換ケーブル CB-CVN-BJ002</p> <p>インターフェイスボックス ECW-CVNWL-CB-ACR</p> <p>CB-EWS-ECW□□□-05 (選択ケーブル長: 1m ~ 10m 1m 刻み)</p> <p>防塵・防滴カバー EWS-CBCVW-05</p>	 <p>圧接コネクタ EWS-CN-C-05</p>

- エレシリンダーの接続台数は最大16軸です。
- e-ワイヤリングシステム接続ユニット(RCON-EWS)からエレシリンダーまでの最大ケーブル長は30mです。
ただし、最大10mごとに現場置き電源(EWS-OPS/OPSW)を接続してください。
- フラットケーブルからエレシリンダーに分岐する「(小型)EC接続ケーブル」は1m以下を推奨します。
ただし、可動用途でケーブルキャリアに入れるなどでケーブル長が不足する場合、3m以下を目安に施工してください。
- 最終接続のエレシリンダーの後に、必ず終端抵抗付きコネクタ(EWS-TR-05)を接続してください。
接続位置) フラットケーブルに圧接コネクタを付けて接続



- 接続するエレシリンダーの電源容量の合計から、現場置き電源の必要台数を計算してください。
エレシリンダーの電源容量の電源容量は下表から確認してください。
現場置き電源の台数は、9ページをご確認ください。

(24V仕様 エレシリンダー)

項目	アクチュエーター / 接続ユニット				電源電流	
	シリーズ	タイプ	モーター種類		定格	最大
モーター電源容量 (アクチュエーター 1軸当たり)	24V 仕様モーター	EC	RR10	ø 86P	—	5.7A
			RR8	□60P	—	5.7A
			S8/B8S/RTC18	□56SP	—	5.7A
			GRST7	□56	—	2.3A
			S7/R7/RR7/B7		省電力設定無効時	3.9A
			GRST6/GRTR14	□42	—	2.3A
			S6/WS12/R6/RR6/B6/GRTR14/ RTC12/SRG15/ST15		省電力設定無効時	3.9A
			SRGC9/STC9		省電力設定有効時	1.9A
			CRP5/CGD5/CTC5		—	1.9A
			S4/WS10/RR4/SRG11/RP5/ GD5/TC5/TW5/ST11	□35	省電力設定無効時	2.3A
			CRP3/CGD3/CTC3		省電力設定有効時	1.9A
			S3/RR3	□28	—	1.1A
			RP4/GS4/GD4/TC4/TW4/SRG9/ RTC9/GRB10/GRB13/ST9		—	2.5A
			GRBP10/GRBP13/GRC7/GRST3/RTB4		—	1.9A
			GRBB		—	1.7A
			ワイヤコントローラー/S2/RR2/RP3/ GD3/TC3/TW3/GRBP8/GRC6	□20	—	1.2A
			SL3/GDS3/GDB3/T3		—	0.7A
				ø 20	—	0.65A
					—	0.95A
					—	0.44A
					—	0.8A

e-ワイヤリングシステム_製品型式・価格

型式・標準価格

システム構成に必要な部品を個別にご購入ください。

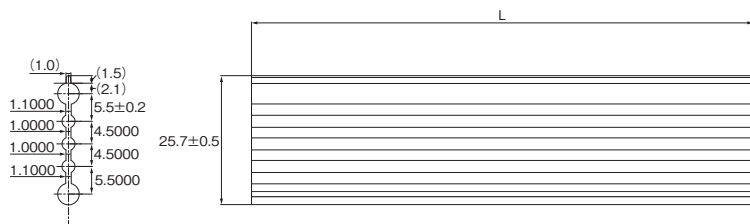
【ケーブル】

●フラットケーブル



■型式 **CB-EWS-FL** **-05/CB-EWS-FLN** **-05** ※電源 I/O コネクター付属なし

※はケーブル長さ(L)を記入、
ケーブル長は10m/30m/50mに対応
例)10m=100



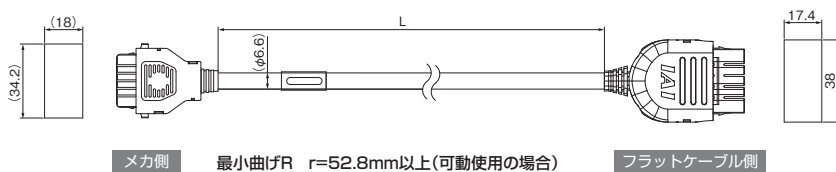
最小曲げR $r=33\text{mm}$ 以上
※ロボットケーブルです。



●EC接続ケーブル(標準環境)

■型式 **CB-EWS-EC** **-05**

※はケーブル長さ(L)を記入、
ケーブル長は0.5m、1mに対応
例)1m=010



メカ側

最小曲げR $r=52.8\text{mm}$ 以上(可動使用の場合)
※ロボットケーブルです。

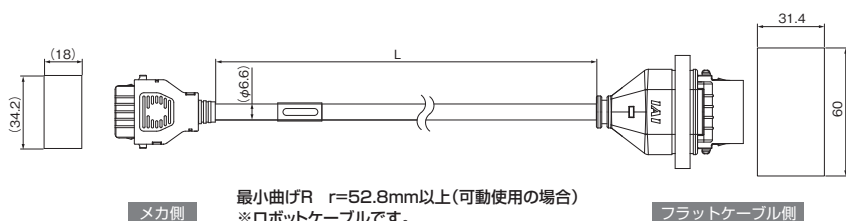
フラットケーブル側

色	信号名	ピンNo.	ピンNo.	信号名	色
黒(AWG18)	0V	A1	5	0V	黒(AWG18)
赤(AWG18)	24V(MP)	B1	1	24V(MP)	赤(AWG18)
空(AWG22)	24V(CP)	A2	3	24V(CP)	空(AWG22)
	IN0	B3			
	IN1	B4			
	IN2	B5			
黄緑(AWG26)	SD+	B6	2	SD+	黄緑(AWG26)
薄灰(AWG26)	SD-	A6	4	SD-	薄灰(AWG26)
	OUT0	A3			
	OUT1	A4			
	OUT2	A5			
	BKRLS	B2			

●EC接続ケーブル(防塵・防滴)

■型式 **CB-EWS-ECW** **-05**

※はケーブル長さ(L)を記入、
ケーブル長は0.5m、1mに対応
例)1m=010



メカ側

最小曲げR $r=52.8\text{mm}$ 以上(可動使用の場合)
※ロボットケーブルです。

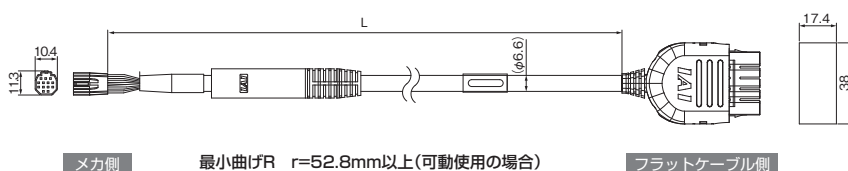
フラットケーブル側

色	信号名	ピンNo.	ピンNo.	信号名	色
黒(AWG18)	0V	A1	5	0V	黒(AWG18)
赤(AWG18)	24V(MP)	B1	1	24V(MP)	赤(AWG18)
空(AWG22)	24V(CP)	A2	3	24V(CP)	空(AWG22)
	IN0	B3			
	IN1	B4			
	IN2	B5			
黄緑(AWG26)	SD+	B6	2	SD+	黄緑(AWG26)
薄灰(AWG26)	SD-	A6	4	SD-	薄灰(AWG26)
	OUT0	A3			
	OUT1	A4			
	OUT2	A5			
	BKRLS	B2			

●小型EC接続ケーブル

■型式 **CB-EWS-BJ** **-05**

※はケーブル長さ(L)を記入、
ケーブル長は0.5m、1mに対応
例)1m=010



メカ側

最小曲げR $r=52.8\text{mm}$ 以上(可動使用の場合)
※ロボットケーブルです。

フラットケーブル側

色	信号名	ピンNo.	ピンNo.	信号名	色
黒(AWG18)	0V	2	5	0V	黒(AWG18)
赤(AWG18)	24V(MP)	1	1	24V(MP)	赤(AWG18)
空(AWG22)	24V(CP)	12	3	24V(CP)	空(AWG22)
	IN0	3			
	IN1	4			
黄緑(AWG26)	SD+	6	2	SD+	黄緑(AWG26)
薄灰(AWG26)	SD-	10	4	SD-	薄灰(AWG26)
	OUT0	7			
	OUT1	8			
	OUT2	9			
	BKRLS	11			
	FG	13			

【コネクター】

●圧接コネクター

■型式 EWS-CN-C-05



●子線側コネクター

■型式 EWS-CN-S-0524

※電源・I/Oコネクターが付属します



●電源I/Oコネクター

■型式 EWS-CN-PWSIO-05



●終端抵抗付きコネクター



■型式 EWS-TR-05



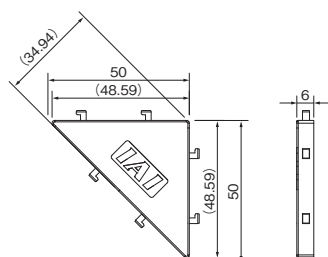
【ユーティリティー】

●ケーブル固定金具



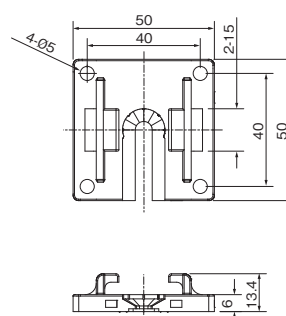
(三角)

■型式 EWS-FX3-05



(四角)

■型式 EWS-FX4-05



●防塵防滴カバー

(分岐部用)

■型式 EWS-CBCVW-05



(終端用)

■型式 EWS-CBCVWE-05



●ケーブルカッター

■型式 EWS-CBC-05



●エンドカバー

■型式 EWS-ECO-05



●子線側コネクター端子台カバー

■型式 EWS-CNCV-05



現場置き電源

現場(装置)に24V電源を設置することで
制御盤内のスペース不足を改善！



e-ワイヤリングシステムに接続するだけで、
ツールを使わずにエレシリンダーのアドレスが
設定可能

USB接続でティーチングツールとの接続が可能

並列接続で電源低下を防止

型式 / 標準価格

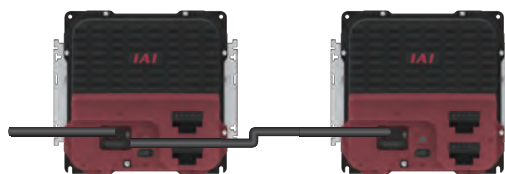
名 称		型 式	標準価格
標準環境仕様	DINレールなし	EWS-OPS-0524	—
	DINレール付き	EWS-OPS-0524-DN	—
防塵・防滴仕様	DINレールなし	EWS-OPSW-0524	—
	DINレール付き	EWS-OPSW-0524-DN	—

並列接続時の許容電源

電源は複数台並列に接続が可能です。

エレシリンダーの電源容量を確認し、電源の接続台数を選定してください。

接続台数〔台〕	定格電流〔A〕	ピーク電流〔A〕
1	12.5	25.0
2	22.5	45.0
3	30.0	52.5
4	40.0	70.0



選定例)

4軸(EC-S6×2軸、EC-RR8×2軸)のエレシリンダーを接続する場合

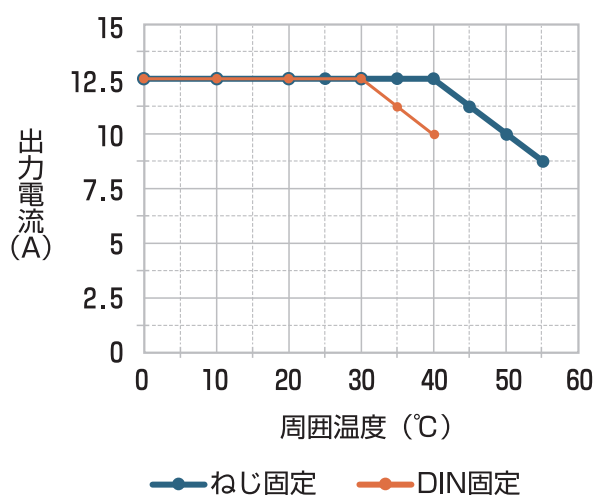
$2.3A + 2.3A + 5.7A + 5.7A = 16A \Rightarrow$ 2台の電源を接続

仕様表

設置環境

項 目		仕 様
使用周囲温度		0 ~ +55℃ (ディレーティングあり)
使用周囲湿度		5 ~ 85%RH 結露、凍結なきこと
保存周囲温度		-20 ~ +70℃
雰囲気		腐食性ガスなきこと・とくに塵埃がひどくなきこと
標高		2,000m
耐振動		加速度2G(20[m/s ²]), 振動数 5 ~ 2000[Hz], 掃引サイクル 1[oct/min], 掃引回数 2[往復] 加振方向XYZ
梱包落下		落下高さ800mm・1角3稜6面
過電圧カテゴリー		Ⅲ
汚染度	標準環境仕様	2
	防塵・防滴仕様	2
設置場所		屋内
保護等級	標準環境仕様	IP20
	防塵・防滴仕様	IP54
発熱量		37W (AC100V 300W連続定格時)
		26W (AC100V 300W連続定格時)
冷却方式		自然空冷
質量		1.9kg
海外規格対応	改正RoHS指令	○
	CEマーク	取得予定
	UL規格	取得予定
	TSCA	○

高温時は下図のディレーティングカーブに従い、出力電力を低減してください。



仕様表

入出力仕様

項 目	仕 様		条件など
電源入力電圧範囲	AC100～230V±10%		
電源出力電圧範囲	AC100～230V±10%		入力電圧に依存します
電源入力電流	AC100V	3.4A 以下	連続定格出力 300W
	AC200V	1.7A 以下	連続定格出力 300W
電源入力電流 (4台並列運転時)	AC100V	Max 10.8A	
	AC200V	Max 5.4A	
電源出力電流 (4台並列運転時)	AC100V	Max 8.1A	4台並列運転時、本製品同士での ACライン出力電流値です。
	AC200V	Max 4.05A	
電源周波数範囲	50/60Hz		
突入電流※1	AC100V	18A(typ)	コールドスタート時(25℃)
	AC200V	35A(typ)	
	AC100V	27A(typ)	コールドスタート時(40℃)
	AC200V	53A(typ)	
瞬時停電耐量	50Hz	20ms	
	60Hz	16ms	
感電保護機構	クラス I		
効率	AC100V	89%以上	連続定格出力300W
	AC200V	92%以上	
力率	AC100V	99%(typ)	連続定格出力300W
	AC200V	90%(typ)	

※1 突入電流が流れるパルス幅は5ms以下です。また並列運転時は、突入電流が台数分加算されます。
突入電流によって、ブレーカーが動作しないように、特性を十分に確認して選定してください。

出力仕様

項 目	仕 様		条件など
定格出力電圧	24V		
出力電圧範囲※1	24V±10%		
連続定格出力300W	12.5A		
ピーク出力※2	25A(600W)		
出荷時初期電圧	25.5V(typ)		無負荷
リップル電圧	0～55℃	120mV以下	0A～13.8A
	－10～0℃	160mV以下	
リップルノイズ電圧	0～70℃	150mV以下	0A～13.8A
	－10～0℃	180mV以下	
起動時間	1秒以下		定格入力・連続定格出力330W
出力保持時間	20ms以上		定格入力・連続定格出力300W
	12ms以上		定格入力・連続定格出力330W

※1 本電源は並列運転を可能とするために、負荷に応じて出力電圧を変動させる特性を持っています。
そのため本電源はAIコントローラー専用とします。負荷による出力電圧の特性は、取扱説明書を参照してください。

※2 ピーク電流の出力条件は、取扱説明書を参照してください。

絶縁仕様

項 目	条 件		仕 様
絶縁耐電圧	AC入力-DC出力	AC3,600V 1分間	漏れ電流10mA
	AC入力-FG	AC2,250V 1分間	漏れ電流10mA
	DC出力-FG	AC500V 1分間	漏れ電流25mA
絶縁抵抗	AC入力-DC出力	－	DC500V 50MΩ以上
	AC入力-FG	－	DC500V 50MΩ以上
	DC出力-FG	－	DC500V 50MΩ以上
漏洩電流※1	AC100V		0.40mA typ
	AC200V		0.75mA typ

※1 電源単体の漏れ電流の規定です。

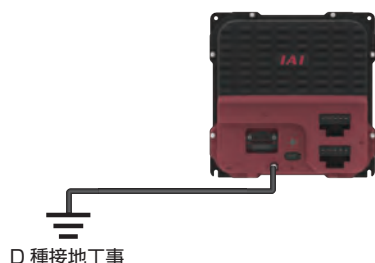
保護機能仕様

項 目		仕 様
過電流保護	動 作	ピーク出力を超える電流(短絡状態も含む)が流れたときに出力を遮断
	保護方法	垂下型間欠動作
	復 帰	自動復帰
過熱保護	動 作	基板上の温度センサーにより過熱を検出したときに出力を遮断
	保護方法	出力停止(ラッチ)
	復 帰	AC再投入
過負荷保護	動 作	連続定格出力以上で連続運転したときに出力を遮断
	保護方法	出力電圧垂下
	復 帰	自動復帰
過負荷保護 ラッチ停止	動 作	出力電流17A以上、出力電圧20V以下が20秒以上継続したときに出力を遮断
	保護方法	出力停止(ラッチ)
	復 帰	AC再投入
ピーク出力 超過保護	動 作	出力電流が25A以上で15秒以上継続
	保護方法	出力停止(ラッチ)
	復 帰	AC再投入
過電圧保護	動 作	出力電圧が30V以上となったときに出力を遮断
	保護方法	出力停止(ラッチ)
	復 帰	AC再投入
入力低電圧保護	動 作	入力電圧がAC82V未満となったときに出力を遮断
	保護方法	出力停止
	復 帰	自動復帰

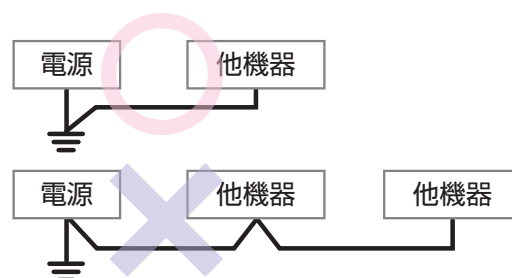
設置および放熱

項 目		
設 置	設置方向	垂直、水平、天吊り
	設置方法	ねじ取付、もしくは、DINレール取付
	設置条件	<ul style="list-style-type: none"> ●冷却などを考慮して、周囲温度が0～55℃になるように、設計・製作を行ってください。 ●EWS-OPS/OPSWは金属面やDINレールに取り付けてください。木や樹脂のような断熱性の高いものに取り付けると仕様を満足できない可能性があります。
接 地		D種接地による単独接地(※1) (アースが不完全な場合、感電の恐れあり)
周辺機器構成		図、周辺機器構成参照

※1 接地は、感電防止・静電気帯電の防止・耐ノイズ性能の向上および不要輻射の抑制のために、下図のように確実に行ってください。



(旧第3種接地：接地抵抗100Ω以下)



アース線は、他機器と共用したり、連結したりせずに電源ごとに設置してください。

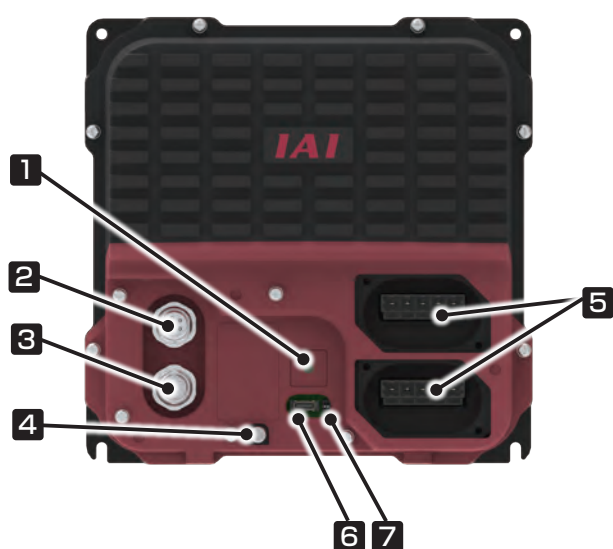
	標準環境仕様	防塵・防滴仕様
DINレールなし		
DINレール付き		

各部名称

〈標準環境仕様〉



〈防塵・防滴仕様〉



1 状態表示用LED

運転状態を表すLEDです。

LED名称	表示色	説明
POWER	緑	電源投入CPU起動で点灯。 スイッチング異常動作通知で点滅。
ALARM	赤	アラーム状態で点灯

2 AC電源I/F(入力)

AC電源を供給するためのコネクタです。

【標準環境仕様】

ピン番号	信号名	説明
1	L	AC電源L相
2	N	AC電源N相
3	PE	保護接地線

本体側コネクタ：GMSTBV 2,5 HC/ 3-GF-7,62 BK
(フェニックスコンタクト)

接続コネクタ：EWS-CN-PSACI (付属品)

【防塵・防滴仕様】

ピン番号	信号名	説明
1	L	AC電源L相
2	L	AC電源L相
3	N	AC電源N相
4	N	AC電源N相
PE	PE	保護接地線

本体側コネクタ：SACC-CI-M12MSK-4PE-L180 THR T
(フェニックスコンタクト)

接続コネクタ：必要に応じ下記別売オプションをご手配ください。

- 詳細は、16ページをご参照ください。
- 防塵防滴仕様AC電源ケーブル：CB-EWS-PSWAC□□□
- 防塵防滴仕様AC電源コネクタ：EWS-CN-PSWAC

3 AC電源 I/F(出力)

2台目以降の電源にAC電源を供給するためのコネクタです。

【標準環境仕様】

ピン番号	信号名	説明
1	PE	保護接地線
2	N	AC電源N相
3	L	AC電源L相

本体側コネクタ：GICV 2,5 HC/ 3-GF-7,62 BK
(フェニックスコンタクト)

相手側コネクタ：EWS-CN-PSACO (別売オプション)

【防塵・防滴仕様】

ピン番号	信号名	説明
1	L	AC電源L相
2	L	AC電源L相
3	N	AC電源N相
4	N	AC電源N相
PE	PE	保護接地線

本体側コネクタ：SACC-CI-M12MSK-4PE-L180 THR T
(フェニックスコンタクト)

接続コネクタ：必要に応じ下記別売オプションをご手配ください。

- 詳細は、16ページをご参照ください。
- 防塵防滴仕様AC電源ケーブル：CB-EWS-PSWAC□□□
- 防塵防滴仕様AC電源コネクタ：EWS-CN-PSWAC
(コネクタを使用しない場合)
- AC電源キャップ：EWS-CAP-ACP

4 接地用端子

感電防止およびノイズ防止用の接地線接続用の端子です。
必ず接地してください。

5 電源IO I/F(入力・出力)

エレシリンダーと接続するためのコネクタです。
上側が入力、下側が出力となります。

信号は入出力ともに共通です。

ピン番号	信号名	説明
1	OV	GND
2	SD-	送受信差動-
3	CP(24V)	制御電源
4	SD+	送受信差動+
5	MP(24V)	モーター電源

本体側コネクタ：PCV 4/ 5-G-6,35 P26 THR
(フェニックスコンタクト)

接続コネクタ：

(標準環境仕様)

入力：EWS-CN-PWSIO-05 (付属品)

出力：EWS-CN-PWSIO-05 (別売オプション)

(防塵・防滴仕様)

入力：EWS-CN-PWSIO-05 (付属品)

EWS-PSCVW-05 (付属品)

出力：EWS-CAP-PWSIOW (付属品)

※ 出力側も配線する場合は、

入力の付属品と同じ部品を別途ご手配ください。

6 USBコネクタ

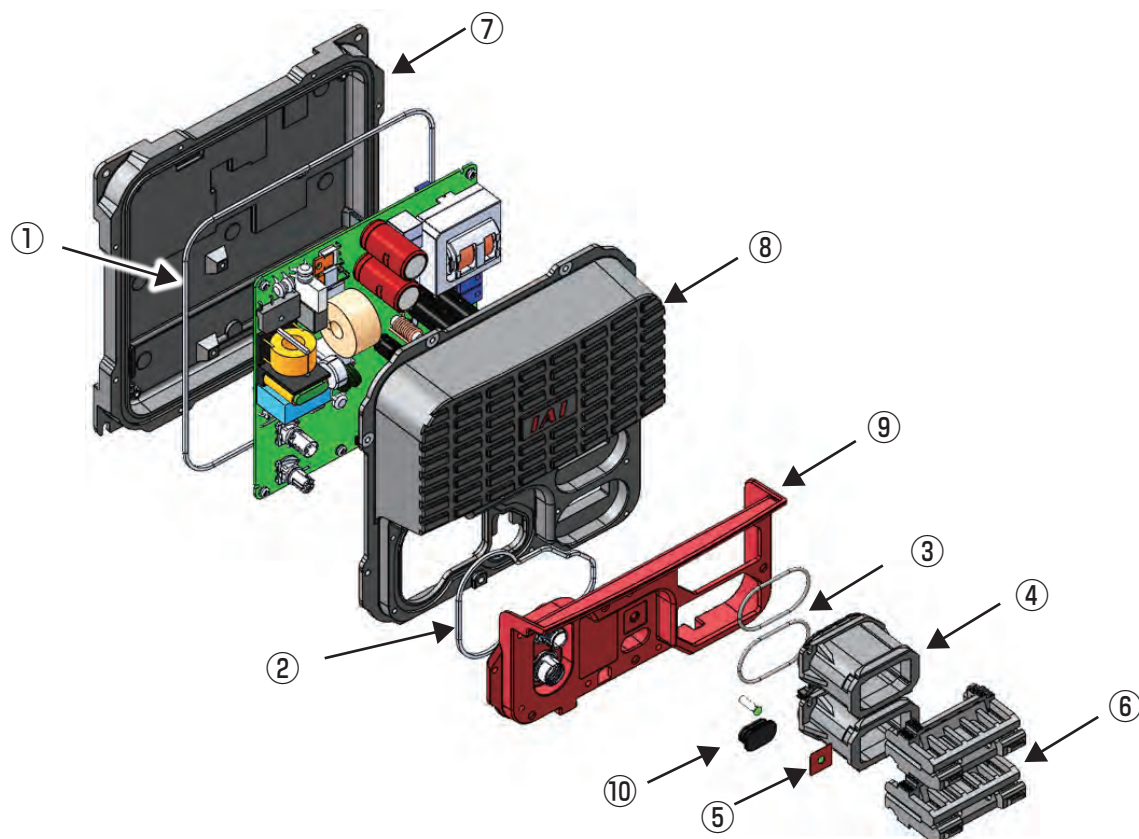
パソコン専用ティーチングソフト用ケーブルを接続するためのコネクタです。

7 アドレススイッチ

通信アドレスの設定スイッチです。

複数台接続する場合は、アドレスが重複しないように設定してください。

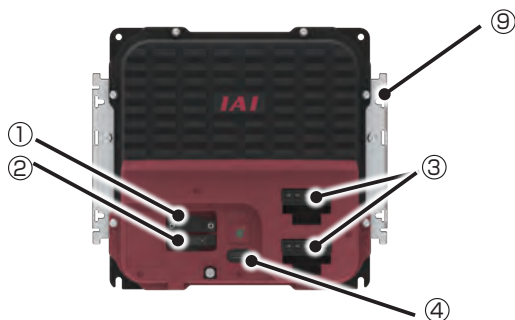
スイッチの設定		アドレス
1 bit	0 bit	
OFF	OFF	0
OFF	ON	1
ON	OFF	2
ON	ON	3



項 目	材 質
①ガスケット1	NBR(ニトリルゴム)
②ガスケット2	NBR(ニトリルゴム)
③Oリング	シリコーン
④電源・I/Oコネクタ 防滴カバー(電源・I/Oコネクタ 防滴カバー)	PBT(ポリブチレンテレフタレート)
⑤防水シート	PET(ポリエステル)
⑥電源・I/Oコネクタ 防滴カバー(電源・I/Oコネクタ 防滴カバー)	PBT(ポリブチレンテレフタレート)
⑦下ケース	アルミニウム
⑧上ケース	アルミニウム
⑨フロントカバー	PBT(ポリブチレンテレフタレート)
⑩USB I/F用ゴムキャップ(USB I/F用ゴムキャップ)	NBR(ニトリルゴム)

別途個別に手配が必要な部品や、通常本体に付属している部品が紛失した場合などは、単品にてご購入ください。
下記Noは接続される箇所を表します。

〈標準環境仕様〉



〈防塵・防滴仕様〉



① AC電源コネクタ(入力)

■型式 EWS-CN-PSACI



② AC電源コネクタ(出力)

■型式 EWS-CN-PSACO



③⑦⑧ 電源I/Oコネクタ

■型式 EWS-CN-PWSIO-05



④ USB I/F用ゴムキャップ

■型式 EWS-CAP-USB



⑤⑥ 防塵防滴仕様AC電源ケーブル

■型式 CB-EWS-PSWAC□□□

※□□□にはケーブル長3m/5m/10mが入ります
例) 3m=030



⑤⑥ 防塵防滴仕様AC電源コネクタ (連結配線用)

■型式 EWS-CN-PSWAC



※本部品はUL認証取得中です。
(2025年11月現在)

⑥ AC電源キャップ(防塵・防滴仕様)

■型式 EWS-CAP-ACP



⑦⑧ 電源I/Oコネクタ防滴カバー

■型式 EWS-PSCVW-05



⑧ 電源I/Oキャップ(防塵・防滴仕様)

■型式 EWS-CAP-PWSIOW



⑨ DINレール取付け用金具

■型式 EWS-OPS-AT-D



(付属部品:ねじ)

e-ワイヤリングシステム接続ユニット

エレシリンダーをe-ワイヤリングシステムを使った構成で接続する場合、R-unitに接続するユニットです。ユニット1台/1R-unitで最大16軸のエレシリンダーを接続することができます。

R-unit (RCON) の仕様は、総合カタログをご参照願います。



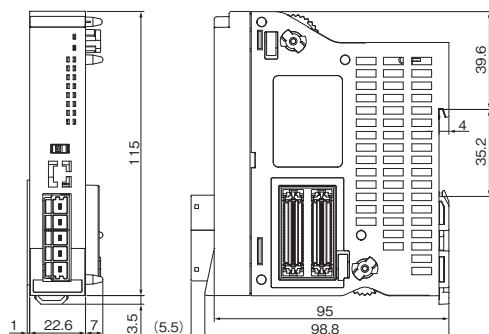
型式	標準価格
RCON-EWS-16	—

仕様

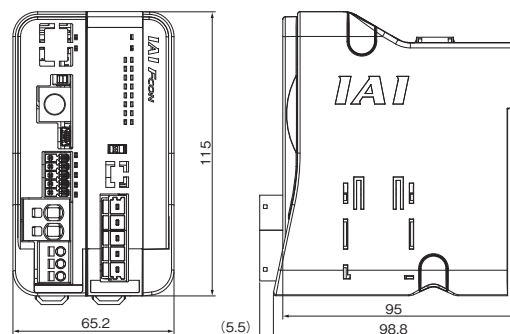
電源	DC24V ±10%
制御電源	0.1A
使用周囲温湿度	0~55℃ 85%RH以下（結露、凍結なきこと）
使用雰囲気	腐食性ガスなきこと、特に塵埃がひどくなきこと
保護等級	IP20
質量	120 g
外観寸法	W22.6mm×H115mm×D95mm
海外規格対応	改正RoHS指定、CEマーク、UL規格、TSCA
付属品	電源I/Oコネクタ（EWS-CN-PWSIO-05）

外観寸法

2D/3D
CAD



(RCONとの組合わせ例)



各部名称



1 状態表示用LED

運転状態を表すLEDです。
状態の詳細は取扱説明書を参照願います。

2 軸アドレス設定スイッチ

エレシリンダーの軸アドレスを設定するためのスイッチです。
使用方法は取扱説明書を参照願います。

3 電源I/O I/F

e-ワイヤリングシステムと接続するためのコネクタです。

ピン番号	信号名	説明
1	OV	GND
2	SD-	送受信差動-
3	CP(24V)	制御電源
4	SD+	送受信差動+
5	MP(24V)	モーター電源

本体側コネクタ：
PC 4/ 5-G-6,35 P26 THR
(フェニックスコンタクト)
接続コネクタ：
EWS-CN-PWSIO-05（付属品）

MEMO

アイエイアイお客様センター “エイト”

安心とは24時間対応のことです

0800-888-0088
FAX.0800-888-0099

《受付時間》 月～金 24時間(月 7:00AM～金 翌朝7:00AM)
土、日、祝日 8:00AM～5:00PM (年末年始を除く)

(※上記フリーダイヤルがつかない場合は、こちらをご利用ください(通話料無料))
TEL.0120-119-480 FAX.0120-119-486

アイエイアイお客様センター

エイト FAQ



お困りの方は
こちら!

株式会社アイエイアイ

本 社	〒424-0114	静岡県静岡市清水区庵原町1210	TEL 054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝3-24-7 芝エクスージビルディング4F	TEL 03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス14F	TEL 06-6479-0331	FAX 06-6479-0236
名古屋支店				
名古屋営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄5-28-12 名古屋若宮ビル8F	TEL 052-269-2931	FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029	愛知県小牧市中央1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル6F	TEL 0568-73-5209	FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086	三重県四日市市諏訪栄町1-12 朝日生命四日市ビル6F	TEL 059-356-2246	FAX 059-356-2248
三河営業所	〒446-0058	愛知県安城市三河安城南町1-15-8 サンテラス三河安城4F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
豊田支店				
営業1課	〒471-0034	愛知県豊田市小坂本町1-5-3 朝日生命新豊田ビル4F	TEL 0565-36-5115	FAX 0565-36-5116
営業2課	〒446-0058	愛知県安城市三河安城南町1-15-8 サンテラス三河安城4F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
営業3課	〒446-0058	愛知県安城市三河安城南町1-15-8 サンテラス三河安城4F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町6-7 クリエ21ビル7F	TEL 019-623-9700	FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402	秋田県にかほ市平沢字行ヒ森2-4	TEL 0184-37-3011	FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011	宮城県仙台市青葉区上杉1-6-6 イースタンビル7F	TEL 022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳3-5-17 センザビル2F	TEL 0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷5-1-16 ルーセントビル3F	TEL 028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南1-312 あかりビル5F	TEL 048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東5-3-2 ひたち野うしく池田ビル2F	TEL 029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町3-14-2 BOSENビル2F	TEL 042-522-9881	FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内2-12-1 ミサビル3F	TEL 055-230-2626	FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町1-10-6 シャンロック石井ビル3F	TEL 046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852	長野県松本市島立943 ハーモネートビル401	TEL 0263-40-3710	FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0114	静岡県静岡市清水区庵原町1210	TEL 054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中央区大工町125 シャンソンビル浜松7F	TEL 053-459-1780	FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念1-1-7 金沢けやき大通りビル2F	TEL 076-234-3116	FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033	滋賀県守山市浮気町300-21 第2小島ビル2F	TEL 077-514-2777	FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418	京都府京都市伏見区竹田向代町559	TEL 075-693-8211	FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市櫛屋町8-34 第5池内ビル8F	TEL 078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山県岡山市北区下中野311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051	広島県広島市中区大手町3-1-9 広島鯉城通りビル5F	TEL 082-544-1750	FAX 082-544-1751
徳島営業所	〒770-0905	徳島県徳島市東大工町1-9-1 徳島ファーストビル 5F-B	TEL 088-624-8061	FAX 088-624-8062
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市柳味4-9-22 フォーレスト21 1F	TEL 089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡県福岡市博多区博多駅東3-13-21 エフビルWING7F	TEL 092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823	大分県大分市東大工町1-11-1 タンネンバウムⅢ 2F	TEL 097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910	熊本県熊本市東区健軍本町1-1 拓洋ビル4F	TEL 096-214-2800	FAX 096-214-2801

IAI America, Inc.

Head Office : 2690 W. 237th Street, Torrance, CA 90505, USA
Chicago Office : 110 East State Parkway, Schaumburg, IL 60173, USA

IAI (Shanghai) Co., Ltd.

SHANGHAI JIAHUA BUSINESS CENTER A8-303,808,
Hongqiao Rd. shanghai 200030, China

IAI Industrieroboter GmbH

Ober der Röth 4, D-65824 Schwalbach am Taunus, Germany

IAI Robot (Thailand) Co., Ltd.

825 Phairokijja Tower 7th Floor, Debaratana Rd.,
Bangna Nuea, Bangna, Bangkok 10260, Thailand

ホームページ www.iai-robot.co.jp

当カタログに記載されている内容は、製品改良のため予告なしに変更することがあります。

ロボシリンダ／ロボシリンダー／ROBOCYLINDER／エレスリンダ／エレスリンダー／ELECYLINDER／デジタルスピコン／リモスピ／ラジアルシリンダ／ラジアルシリンダー／RADIAL CYLINDER／パルスプレス／パワーコン／パワーコンスカラ／ロボポンプ／ROBO PUMP／ワイヤシリンダー／Wire Cylinderは株式会社アイエイアイの登録商標です。